上級編

Actiontec®
Creative Solutions for the Digital Life

ScreenBeam™ Pro -Education2-

スクリーンビームプロ エデュケーション2

スクリーンビーム
セントラルマネージメントシステム（CMS）対応

取扱説明書(上級編)

バージョン1.0

もくじ

6. 高度な設定 1
6.1. 管理画面へのログイン 1
6.1.1. SSID ブロードキャストが起動中の場合 1
6.1.2. SSID ブロードキャストが停止中の場合 3
6.2. ログアウト 6
6.3. 受信機の設定 6
6.3.1. 受信機名の変更 6
6.3.2. ユーザー名とパスワードの変更 7
6.3.3. 言語設定の変更 7
6.3.4. 受信機のホスト名の変更 8
6.3.5. PINペアリングの設定 9
6.3.6. VGA互換モードの設定 10
6.3.7. HDMI/VGAポート出力の管理 11
6.3.8. 画面サイズの調整 11
6.3.9. ワンタッチプレイ(HDMI-CEC) 12
6.3.10. HDCP暗号化の設定 13
6.3.11. 背景画像の設定(お好みの写真をTVの待ち受け画面に変更できます。) 14
6.3.12. スクリーンセーバー画像の変更 15
6.3.13. ネットワーク情報の表示設定 16
6.3.14. ワイヤレスネットワーク名(SSID)の変更 16
6.3.15. ブロードキャストネットワーク名の変更 17
6.3.16. 受信機の再起動 17
6.3.17. レシーバーを工場出荷時状態(デフォルト)へリセットする 18
7. スクリーンビーム・セントラルマネージメントシステム(CMS) 19

6. 高度な設定

本章は、受信機における高度な機能設定に加え、ファームウェアをアップグレードする方法について説明します。最初に、Web管理画面ツールを使用した受信機設定を説明します。Web管理画面から、IT管理者は受信機のセットアップ、環境設定やファームウェアのアップグレードをすることが出来ます。これらの設定を行うには、ネットワークの知識が必要です。

6.1.管理画面へのログイン

管理画面へログインする際、SSIDが起動中の場合とSSDIが停止中の場合で方法が異なります。

6.1.1. SSID ブロードキャストが起動中の場合

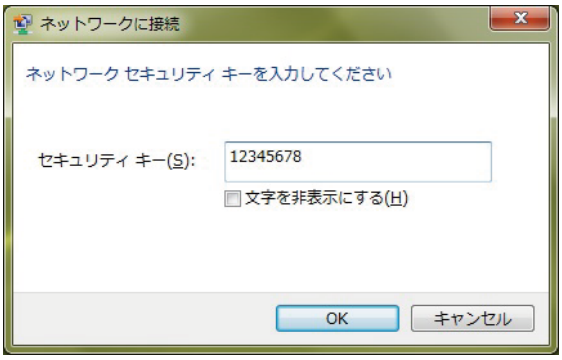
以下の手順に従って、管理画面にログインしてください。

1. ワイヤレス対応の PC (もしくは WiFi 接続とウェブブラウザのあるその他機器) から受信機のSSIDに接続してください。SSID は画面下部に[機器の接続を待っています。]が表示されます。

＊注 : ネットワーク情報が表示されていない場合には、次の方法により受信機の SSID を WiFi 接続リスト上で確認することができます。受信機の SSID は“Actiontec- SBWD-xxxxxx”という形式で表示され、最後の四文字は受信機名の最後の四文字と 同一になります。

2. ネットワーク一覧のページを開くには、ワイヤレスネットワークのアイコンをクリックして、受信機の SSID を選択してください。

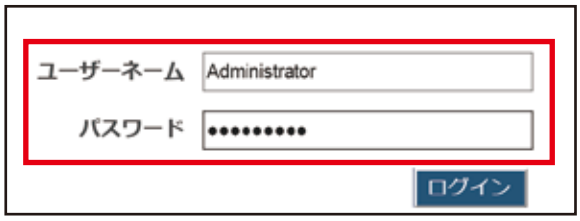
3. [ネットワークへ接続]のウィンドウが表示されますので、[セキュリティキー]欄にネットワークセキュリティキーを入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。



＊注：初期設定ではネットワークセキュリティは”12345678”に設定されています。
＊注：SSID とそのパスワードは、管理画面で変更することができます。詳細については、5.3.14. 受信機のワイヤレスネットワーク名 (SSID 名) の変更をご確認ください。

4. しばらくするとTV画面に表示されるURLアドレスへブラウザーのアドレスからアクセスしてください。(この例では、http://192.168.51.1)

5. 管理画面へのログインボックスが表示されますので、ユーザーネームと、パスワードを入力して、[ログイン]ボタンをクリックしてください。



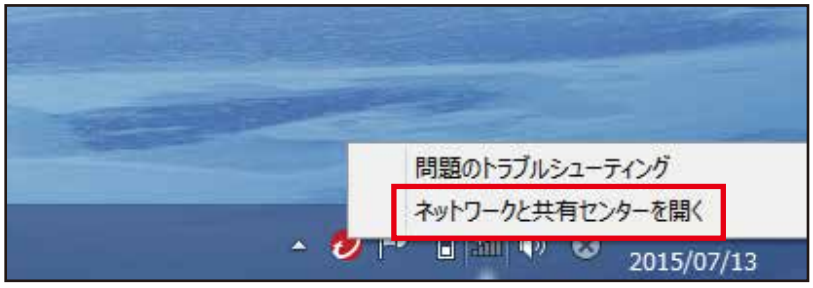
＊注：・初期設定では、ユーザーネームは”Administrator”、パスワードは“Actiontec”となっています。
ユーザーネームとパスワードは、管理画面で変更することができます。
詳細につきましては、5.3.2. ユーザー名とパスワードの変更をご参照ください。
・ユーザー名とパスワードはともに大文字と小文字を識別します。

6.1.2. SSID ブロードキャストが停止中の場合

以下の手順に従って、管理画面にログインしてください。

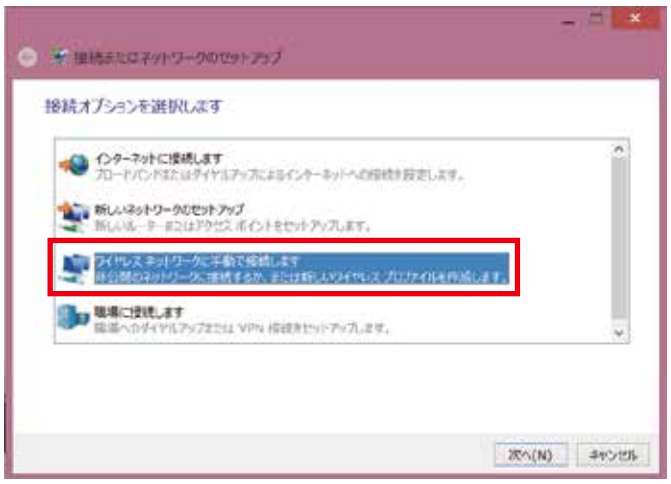
1. [機器の接続を待っています。] 画面の下部に、受信機の SSID が表示されます。

2. 送信機となる PC のタスクバーに表示されている Wi-Fi ネットワークアイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センターを開く]を選んでください。



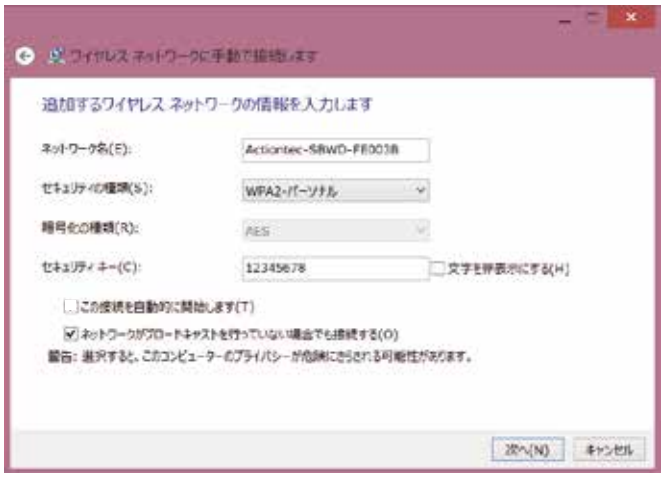
3. [ネットワークと共有センター]のウィンドウが現れますので、[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックしてください。

4. [接続またはネットワークのセットアップ]のウィンドウが現れますので、[ワイヤレスネットワークに手動で接続します]を選んでください。



5. [ワイヤレスネットワークに手動で接続します]のウィンドウが現れますので、以下の情報を入力もしくは選択してください。

ネットワーク名: 接続先となる受信機(スクリーンビームプロ)の SSID
セキュリティタイプ: WPA2 パーソナル
暗号化タイプ: AES
セキュリティキー: 12345678(初期設定)



6. [ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する]のチェックボックスを選択し、[次へ]を選択してください。

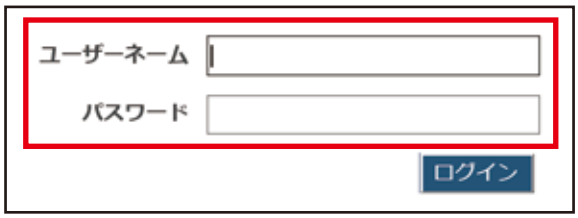
＊注 ：このワイヤレスネットワークが範囲内にあって、自動的に接続したい場合には、[この接続を自動的に開始します] のチェックボックスを選択してください。それ以外の場合には、このチェックボックスは選択しないでください。

7. 次の画面で受信機の SSID が正常に追加されていることが確認できましたら、[閉じる] をクリックしてください。

8. [この接続を自動的に開始します]を選択した場合には、データ送信元となる PC は自動的 に SSIDに接続されます。接続されない場合には、タスクバーに表示されているネットワークのアイコンをクリックして、[ネットワーク]のページから、SSIDに接続してください。

9. PCのWeb ブラウザのアドレスバーに URL アドレスを入力してください。
(この場合 は、http://192.168.51.1)

10.管理画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力して、[ログイン]ボタンをクリックしてください。



＊注：・初期設定では、ユーザーネームは “Administrator”、パスワードは “Actiontec” となっています。ユーザー名　　とパスワードは、管理画面で変更することができます。詳細につきましては、5.3.2. ユーザー名とパスワー　　ドの変更をご覧ください。

・ユーザー名とパスワードはともに大文字と小文字を識別します。

6.2. ログアウト

1.管理画面からログアウトするには、“ログアウト” を選んで、[はい]をクリックしてください。

6.3. 受信機の設定

管理画面へログイン後、受信機の各種設定画面が表示されます。

6.3.1. 受信機名の変更

1. 受信機名を変更するには、[機器の設定]を選択します。

2. “機器名へアクセス” の[有効]ボタンを選択します。

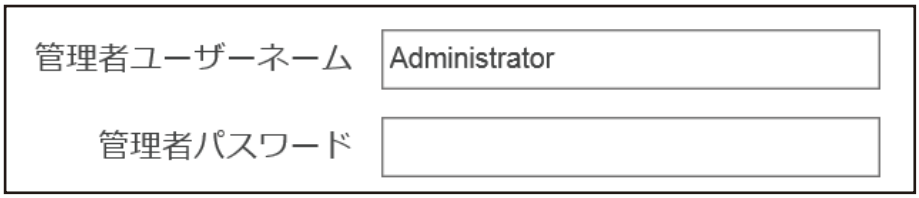
3. 機器名のテキストボックスに新しいデバイス名を入力します。

アポストロフィ(‘)、ダッシュ(-)、クオテーションマーク(“)は使うことができません。

4. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

6.3.2. ユーザー名とパスワードの変更

1. [機器の設定]を選択し、“管理者ユーザーネーム” と “管理者パスワード” のテキストボックスに新しいユーザー名とパスワードをそれぞれ入力します。

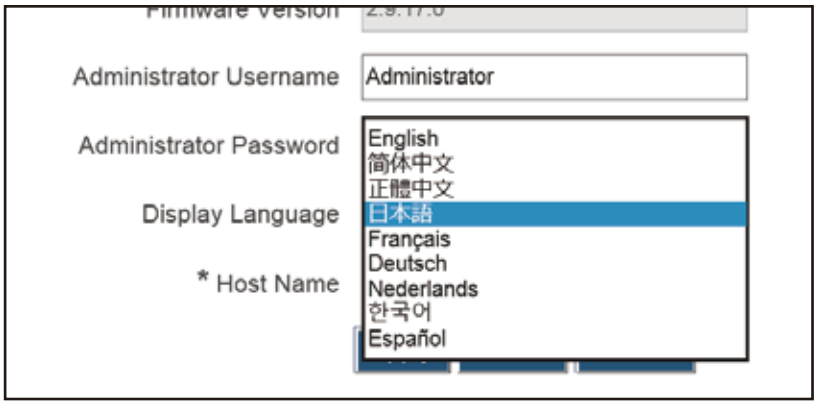


2. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

ユーザー名とパスワードは変更されました。

6.3.3. 言語設定の変更

1. [デバイス設定]を選択し、“表示言語” のドロップダウンメニューから言語を選択します。選択できる言語は、英語、フランス語、イタリア語、日本語、簡体中国語、繁体中国語、ロシア語、スペイン語、ドイツ語です。



2．適用を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックして下さい。

受信機」の再起動後、新たな言語が有効になります。

6.3.4. 受信機のホスト名の変更

受信機ホスト名は、DNSを探すために必要です。受信機をスクリーンビームセントラルマネジメントシステムへ接続する際に利用されます。

1．機器の設定を選択し、“ホスト名” のテキストボックスに新しい名前を入力します。

2．[適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

受信機の再起動後に新しいホスト名が有効になります。

6.3.5. PINペアリングの設定

1. 機能を選択し、“最初の接続時にPINペアリングを実施” を[オン]または[オフ]のどちらかを選択します。

最初の接続時にPINペアリングを実施する際の設定

オン：PIN番号を使って接続するには、[オン]を選択します。その場合、最初の接続時にPIN番号を入力する必要があります。尚、この設定には、PIN番号を生成するやり方としてランダムと固定の2種類あります。

オフ：PIN番号を使った接続を停止する場合には[オフ]を選択します。PINの入力あるいはPBCによる接続は、最初の接続時には利用できます。

PIN番号の生成方法

ランダム(任意の乱数番号)：受信機側で任意のPIN番号をが作り、TVモニターやプロジェクターの表示画面に映し出されます。

固定：利用者が希望する固有の PIN 番号を使用します。固定 PIN のテキスト入力ボックスに 7 桁の数字を入力し、適用を選択します。受信機は、8 桁目の PIN 番号を自動的に作り、入力した固定 PIN 番号の後に追加します。この PIN 番号は、利用する表示機の画面には表示されません。

※注

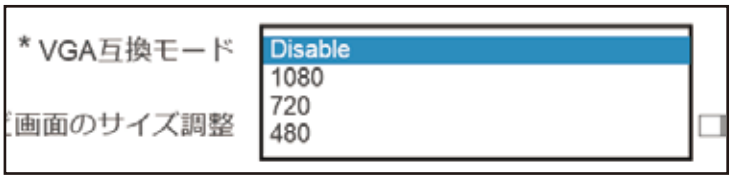
※注：いくつかの機器では PIN 番号入力をサポートしていない為、本機能を起動しても受信機と接続できない場合があります。機器側での PIN 接続の利用についての詳細は、機器の仕様書をご確認ください。

２. 適用を選択し、ポップアップウインドウの[OK]をクリックしてください。

PINペアリングの設定は更新されています。

6.3.6. VGA互換モードの設定

1. “機能”を選択し、“VGA互換モード”のリストボックスにある選択項目から希望するモードを選択します。



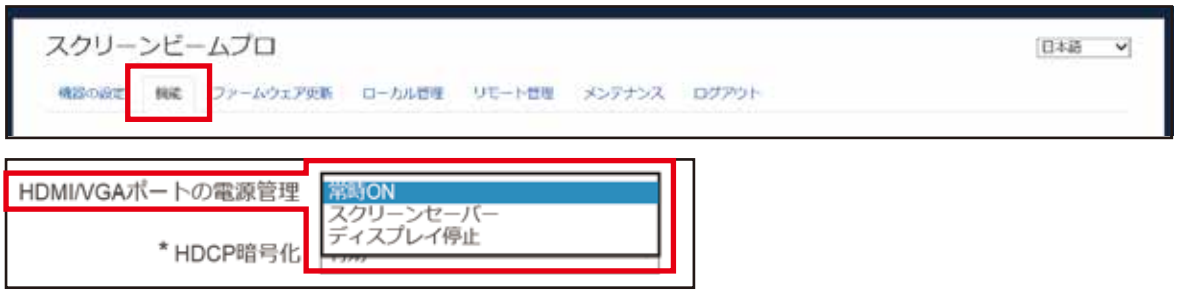
無効(Disable)：ビデオ出力は、送信機器側に合わせて設定されます。
1080：ビデオ出力は、接続した表示機器によって、1080 pもしくは、1080 iに設定されます。
720：ビデオ出力は、接続した表示機器によって720 pもしくは720 iに設定されます。
※注：HDMI-CEC が起動中は、VGA 互換モードは利用できません。

２. 適用を選択し、ポップアップウインドウの[OK]をクリックしてください。

VGA互換設定は更新されています。

6.3.7. HDMI/VGAポート出力の管理

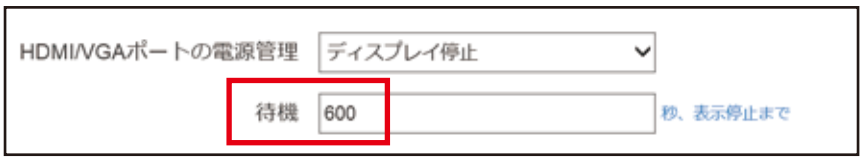
1. “機能”を選択し“HDMI / VGAポートの電源管理”のリストボックスにある選択項目から希望するモードを選択します。



常時ON： HDMI出力は常にONの状態になります。

スクリーンセーバー： 一定の待機時間経過後スクリーンセーバーが起動します。待機時間の設定は、“待機”のリストボックスから選択してください。

ディスプレイ停止： 設定した待機時間後に、HDMI / VGA出力を停止します。待機時間の設定は、“待機”のリストボックスから選択してください。



2. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

新たなHDMI / VGA出力設定が有効になります。

6.3.8. 画面サイズの調整

1. “機能”を選択し、“テレビ画面のサイズ調整”のリストボックスにある選択項目から希望するモードを選びます。

テレビ画面のサイズ調整：画面の表示サイズを変更する値をリストボックスから選択してください。値が多きいほど、表示画面が拡大します。

送信機のオーバースキャン値の上書きを許可：このオプションを起動すると、送信機器側の画面サイズの設定に受信機側も一致させることができます。

2. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

新しい画面サイズの設定が有効になります。

6.3.9. ワンタッチプレイ(HDMI-CEC)

ワンタッチプレイとは、ワイヤレスディスプレイの起動に合わせてTVモニターの電源を起動し、自動的に接続したチャンネルへスイッチ切り替えを行い、画面表示を行う機能です。これにより、電源オフの状態にあるTVモニターの電源を自動的に入れると同時に送信機器の画面を表示することができます。

1. “機能”を選択し、“ワンタッチプレイ(HDMI-CEC)”を[オン]もしくは[オフ]を選択します。

ワンタッチプレイが起動中、下記のイベントが発生した際に表示機器は起動を始めます。

・受信機への電源投入時

・接続中の受信機が、起動した時

・電源が入った受信機を表示機器と接続した時

※注：本機能使うためには、HDMI-CEC 機能をサポートした TV モニターを利用する必要があります。

2. 適用を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

新たなワンタッチプレイの設定が有効になります。

6.3.10. HDCP 暗号化の設定

HDCPとは、著作権保護(コピープロテクション)を行うための暗号化を意味します。

1. “機能”を選択し、“ HDCP暗号化 ”のリストボックスから希望のオプションを選択します。

有効：HDCPで保護されたメディアを表示するために、HDCP暗号化を有効にします。

無効：HDCP暗号化を停止します。HDCPで保護されたメディアは再生できませんが、接続スピードと画面応答性は向上します。

デモモード：予備

2. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

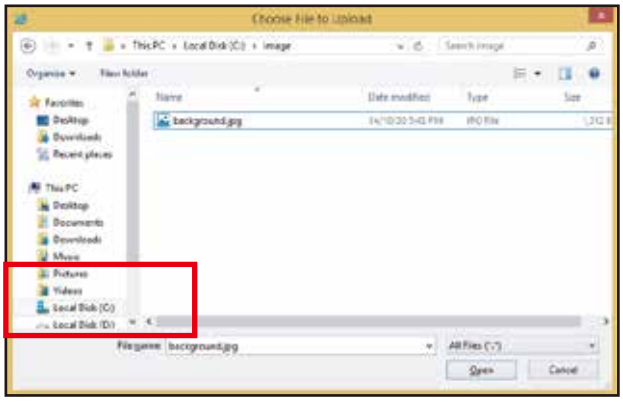
新たなHDCP暗号化の設定が有効になります。

6.3.11. 背景画像の設定(お好みの写真をTVの待ち受け画面に変更できます。)

1. 受信機が表示する背景画像を変更するには、“機能”を選択します。

２. 機能の画面を下にスクロールすると“背景イメージ”の選択ボックスが現れますので、[ブラウズ]をクリックしてください。

3. アップロードするファイルの選択ウィンドウが現れますので、背景イメージに使用するファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。



背景画像に使用できる画像ファイルは PNG/JPG 形式のファイルで、2.5MB未満のサイズ 1280 x 720 ピクセル (幅 x 高さ)を超えないものに限ります。

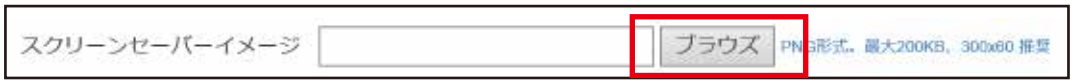
４. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

背景画像は変更されました。

6.3.12. スクリーンセーバー画像の変更

1. “機能”を選択します。

2. “機能”の画面が表示されたら、画面が下にスクロールして“スクリーンセーバーイメージ”の選択ボックスにある、[ブラウズ]をクリックします。



3. “ アップロードするファイルの選択 ” ウィンドウ画面が現れたらスクリーンセーバーに使用するファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。

画像ファイルは.PNG形式で、200KBを超えない大きさで、300 x 60 ピクセル (横 x 縦)を超えないものに限ります。

4. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

スクリーンセーバー画像は変更されました。

6.3.13. ネットワーク情報の表示設定

1. “ローカル管理”を選択してください。

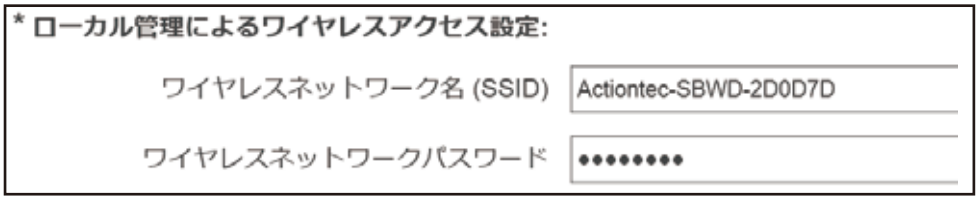
2. ローカル管理画面が表示されたら、画面を下にスクロールし、“テレビ画面にネットワーク情報を表示します”が表示されますので、[有効]を選びます。

3. [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

ネットワーク情報は設定されました。

6.3.14. ワイヤレスネットワーク名(SSID)の変更

1. “ローカル管理”を選択します。



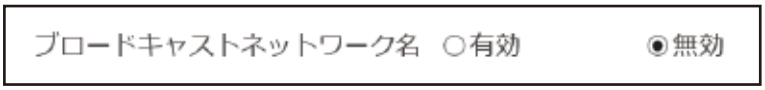
2. “ワイヤレスネットワーク名 (SSID) ”のテキストボックスに新しい名前を入力して下さい。
3. “ワイヤレスネットワークパスワード”のテキストボックスに新しいパスワードを入力してください。

4 . [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

受信機の再起動後に、新たなネットワーク名とパスワードが有効になります。

6.3.15. ブロードキャストネットワーク名の変更

1 . “ローカル管理”を選び、SSIDのブロードキャストの項目にある[有効][無効]を選択します。



デフォルトでは、受信機のSSIDのブロードキャストは無効になっています。

2. ネットワーク名(SSID)のテキストボックスへ新しい名前を入力してください。

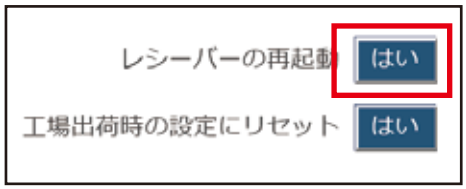
3 . [適用]を選択し、ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

受信機の再起動後、新しいブロードキャストネットワーク名の設定が完了します。

6.3.16. 受信機の再起動

1 . 受信機を再起動させるには、 “メンテナンス”を選択します。

2. メンテナンスのウィンドウが表示された後、画面を下にスクロールして“レシーバーの再起動”の項目の[はい]をクリックしてください。



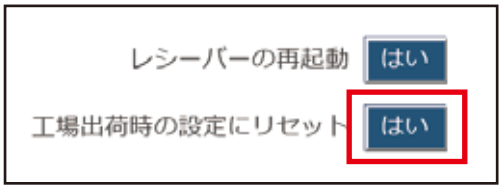
3 . ポップアップウィンドウの[OK]をクリックしてください。

受信機が再起動します。

6.3.17. レシーバーを工場出荷状態(デフォルト)へリセットする

1. レシーバーを工場出荷時の設定に戻すにはメンテナンスを選択します。

2 . メンテナンスのウィンドウが表示されたら、画面を下へスクロールし、“工場出荷時の設定にリセット”の項目の[はい]をクリックします。



3 . ポップアップウィンドウが表示されたら、[OK]をクリックしてください。

受信機の再起動後に、受信機は工場出荷時の設定で起動します。
以前の設定内容はすべて消去されます。

7. スクリーンビーム・セントラルマネージメントシステム(CMS)

スクリーンビームプロ・エデュケーション2は、ネットワークに繋げた数千台の受信機の各種設定を1台のパソコンから遠隔操作で行うことができるスクリーンビーム・セントラルマネージメントシステム(CMS)に対応しています。(受信機の設置場所などグループ毎の管理や各種設定、ファームウェアのアップデートなども遠隔から操作できます。)

アクションテックのスクリーンビーム・セントラルマネージメントシステムは、スクリーンビームプロ・エデュケーション2を遠く離れた場所(たとえば、本館)から遠隔操作ができるWindows用ユーティリティソフトウェアです。

初期設定終了後、CMSは遠隔設定を行うために、ネットワーク経由でそれぞれの受信機と通信を行います。

従来、受信機の設定はそれぞれ個別に行っていたものが、CMSを利用することでネットワークに繋がったすべての受信機の設定が離れた場所から一元管理できるようになりますので、メンテナンスコストが大幅に低減できます。※注

＊注：スクリーンビーム・セントラルマネージメントシステム (CMS) はライセンス販売になります。ライセンス契約ごとに専用のネットワークアダプターが提供されます。
詳細については、以下のサイトでご確認ください。
http://www.actiontec.com/sbcms/

Actiontec Electronics inc 日本オフィス
Eメール：japan-sales@actiontec.com
URL：http://japan.actiontec.com

＊Actiontec Electronics、Inc. Actiontec、Actiontec logo、ScreenBeam およびScreenBeam Proは、米国Actiontec Electronics inc.の登録商標です。記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
＊Intel、インテル、 Intel ロゴ、インテル vProは、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporationの商標です。
＊製品の仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様については弊社営業までご確認ください。

Actiontec®
Creative Solutions for the Digital Life